

岩泉町・昭島市連携交流事業報告書

10 / 7 ~ 9、岩泉町・昭島市連携交流事業で岩手県岩泉町に行きました。姉妹都市という事は、昭島市のイベントでいつも岩泉の方々が名産品を売っているのを見ていました。

2011年3月の震災、去年の大雨被害をメディア等で拝見し、是非、現地を見てみたいと思い応募しました。

一日目、早坂高原に行きもみじの植樹、雨の中森を散策しました。短い期間でしたが自然の豊かさを感じ早い紅葉を見ることが出来ました。夜、ホテルでの夕食、おいしい魚介類をいただきました。さすが地元です。

二日目、龍泉洞見学と龍泉洞まつり、洞くつの自然の造形のすばらしさ、ホタテとサンマの塩焼き、今まで食べたことのないおいしさでした。夜は岩泉町の方々と交流会、二日目の午後は被災地小本地区と安家地区、私も実家が福島で被災していますので他人事とは思いませんでした。うれいら商店街で小本地区の方とお話しできました。その方は昭島

市の支援をよく知っていて感謝していました。

安家地区は川の両側の家の一階ががらんどろの所が何件もあり、傾いた家もありました。

地元の方が「苦勞して家を建てたのにこんなになり、ここを出たらあの世に行くしかない」と涙ぐんでいました。夜の交流会では、町長、副町長も出席されていました。町長さんのあいさつで昭島市への熱い気持ちが伝わってきました。昭島市の担当の方々もそれだけのことをやってきていることが分かりました。あの昭島の職員の方が岩泉の化粧水を「いいよ」と勧められたので買いました。岩泉のことを我が事のように思っていることが伝わりました。楽しい旅行をありがとうございました。

その後の復興を又、見たいと思いました。